

## 大天井岳・地蔵岳山行

山行日：2025年3月8（土）

班名：ここゆめ班

参加者：【会員】Y. S. (CL)、K. Y. (SL)、E. S. (会計)

記述：K. Y.

コース：

和歌山市北コミュニティーセンター6：00－登山口駐車場8：30－雪彦山登山口8：45  
－大天井岳10：20－地蔵岳11：30－雪彦山登山口13：19－和歌山北コミュニティーセンター17：00

表題を見るとオベリスクで有名な北アルプスの大天井岳（2,922m）と鳳凰三山の地蔵岳（2,764m）へ行ったように見えますが、実際は兵庫県姫路市の山で、読み方は、「オテンショウダケ」でなく「オオテンジョウダケ」（811m）と地蔵岳（699m）。

当初の計画では雪彦山（915m）、鉾立山（960m）を含む8の字コースでしたが、下半分のコースで十分堪能できたので上半分は行きませんでした。

8：30頃駐車場に到着。駐車場には綺麗なトイレがあります。登山届を提出して、いざ出発。スタート早々よじ登り。ロープ、クサリ場多数。岩の間を抜けたり渡渉したり。低山である距離のクサリ場は、なかなか無いように思います。それに、下山道は渡渉多数。

登山道は、整備されており、ピンクリボンや道案内、危険な個所にはロープやクサリが整備されている。ただ、地蔵岳は、危険な登り下りがあるのにクサリがないので要注意。

ヘルメットは必須。

危険ですが、楽しめる山でした。



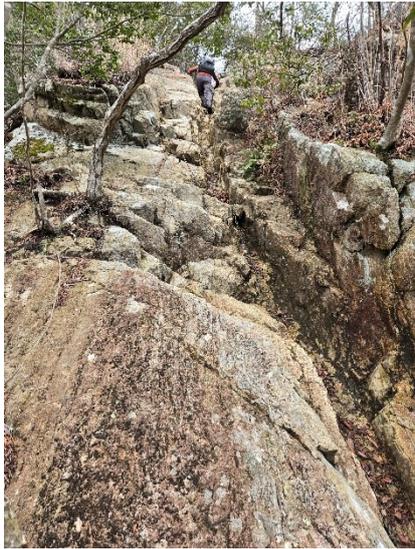
【登山届提出】



【最初の遠望ポイント】



【大天井岳頂上の社】



【クサリ場】



【クサリ場】



【クサリ場】



【50cm以上の氷柱】



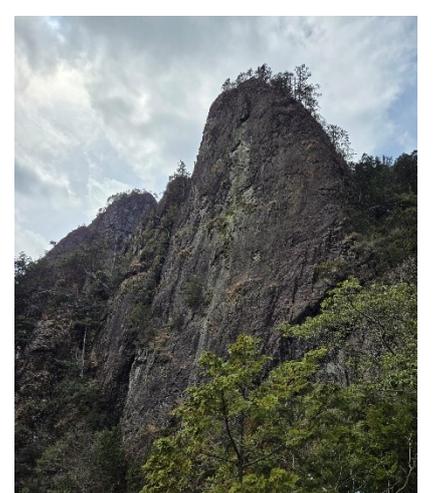
【地藏岳の登り】



【下りのクサリ場】



【渡渉 多数】



【地藏岳・不行岳・大天井岳】